

水産品物流の合理化に関する調査

運送事業者		水揚げ港～産地市場				産地～消費地市場		
名称	所在地	水揚げ港における集荷方法	集貨車両の標本数	漁獲量（輸送量）の把握方法	産地市場における作業方法	手荷役の場合の理由	穴あき発砲スチロール使用時の積載方法	輸送商品の伝達方法
A運送	函館市	自車集荷 荷主集荷	4トン～10t	◇漁協情報 ◇荷主情報	手荷役 パレット作業	手荷役が効率的	混載の際は積み方を工夫	ファックス
B運送	塩釜市	自車集荷	通常は4t～10t 当日漁獲量による	◇漁協情報 ◇自社社員が荷主と 同行して得た情報	手荷役 パレット作業	手荷役が効率的	混載の際は積み方を工夫	ファックス
C運送	岸和田市	自車集荷	4トン～10t		パレット作業		混載の際は積み方を工夫	ファックス
D運送	和歌山県 有田郡 湯浅町	自車集荷	当日の漁獲量による	◇漁協情報 ◇自社社員が荷主と 同行して得た情報	手荷役 パレット作業		混載の際は積み方を工夫	ファックス
E運送	静岡県 沼津市 千本港町	自車集荷	4トン～10t		パレット作業		混載の際は積み方を工夫	ファックス
F運送	静岡県 焼津市 中港	自車集荷	4トン～10t		パレット作業		混載の際は積み方を工夫	ファックス